



JAMCA ニュース

No.89

2016 年 4 月 1 日

発行
協会事務局

全国自動車大学校・整備専門学校協会

〒160-0015 東京都新宿区大塚町 31

ヴィップ新宿御苑 ☎ 03-3356-7066

〒125-0002 東京都葛飾区西亀有 3-28-3

☎ 03-3601-2535 FAX 03-3601-2988

ホームページアドレス <http://www.jamca.jp/>

編集事務局

自動車整備を取り巻く環境と人材確保・育成



国土交通省自動車局整備課長 板崎 龍介

近年、自動車は、より高い環境・安全性能や快適性が求められる中、構造装置の電子化に加えて、ハイブリッド車や電気自動車等の次世代自動車が急速に普及し、また、衝突被害軽減ブレーキをはじめとする先進安全装置の普及が見られ、最近では自動運転の研究等も進められています。

これらの自動車の進化や変化に対応して、優れた性能を維持するためには、整備技術についても高度化を図り適切な点検整備を行うことが求められています。具体的には、故障を診断し必要な整備を効果的に進める汎用型のスキャンツールの普及促進や、これを活用する整備要員の技能向上等の人材育成が必要とされています。

平成27年1月に取りまとめられた「自動車関連情報の利活用に関する将来ビジョン」においても汎用型のスキャンツールの活用が課題として挙げられ、このため、昨年9月より「自動車整備技術の高度化検討会」を再開して、汎用型スキャンツールの新たな標準仕様策定や整備要員の人材育成等、今後解決すべき課題について検討を進めているところです。

整備の現場では、高度な整備技術への対応だけでなく、自動車ユーザーの方々に整備内容や適切な保守管理方法をわかりやすくアドバイスできる人材の必要性が高まっています。高度な知識と技能を有し、整備技術の高度化において中心的な役割を担う存在であると位置付けられている一級自動車整備士は、このような現場のハード・

ソフトの両面からのニーズ対応の柱として期待されています。

一級自動車整備士の合格者数は、平成14年度の試験開始以来、平成26年度末で11,767名を数えており、全国自動車大学校・整備専門学校協会の会員校におかれましては、一級整備士課程の入学者が、課程創設以来、増加の傾向にあります。これは協会として、高等学校への働きかけや、自動車整備士の魅力を積極的にPRし、関心を高める取り組みを行ってこられたことによるものであり、敬意を表する次第です。

一方、少子化や若者のクルマ離れの進展等により、自動車整備士を目指す若者が減少しており、近い将来、整備業界における人材不足が顕在化するとの懸念が高まっています。こうした状況の中、いかに若者のクルマへの関心を高め、自動車整備士を志望する人材を多く集め、高度な技術の習得に導いて行くかについて、関係者の知見やアイデアを結集し、実行する必要があることから、平成26年4月に「自動車整備人材確保・育成推進協議会」が自動車関係団体により立ち上げられ、貴協会におかれてもこの協議会の幹事としてご尽力いただいていることに感謝申し上げます。

国土交通省といたしましても、平成26年度より整備業界と協力し、運輸支局長等が高等学校を訪問し、自動車整備の仕事やPRする等行っており、また、昨年6月には「自動車整備人材の確保・育成に関する検討会」を立ち上げ、貴協会にも検討会メンバーと

して参加していただき、ご議論いただいているところであります。

この検討会では、自動車整備業の労働環境等の調査及びアンケートを実施し、自動車整備士の労働環境の現状を把握した上で、調査内容の分析を行い、今年中には労働環境・待遇の改善策、自動車整備業の魅力向上策等を発出する予定です。アンケート等においては、自動車整備そのものの将来性を心配する声もありますが、自動車整備業は、現在保有される約8千万台の自動車と今後も発売され続ける自動車の安全・安心を支える存在であり、それを担う自動車整備士の役割は重要であり、今後も求められる仕事であることを周知していくことも必要と考えています。

全国自動車大学校・整備専門学校協会の皆様におかれましては、今後も引き続き自動車整備士の一層の整備技術レベルの向上に努められ、車社会から必要とされる多くの優秀な自動車整備士を輩出していただくとともに、今後、産学官の協力体制の下で推進する人材の確保・育成に向けた取り組みにおいて、これまでの教育活動の中で蓄積された知見の共有をはじめ、主要な役割を果たしていただけることを期待するものであります。

CONTENTS

2 面	JAMCA の第三者評価への取り組み
3 面	クルマ大好き!、活躍!! 卒業生
4 面・5 面	若者に自動車の魅力を伝える ～シーズン2～若者の自動車意識と 自動車に乗りやすくなる工夫
6 面・7 面	協会トピックス・地区通信
8 面	私の教材活用・お知らせ・編集後記